

# 平成26年度当初予算の主な事業

## 目的別内訳

議会費	
定例会や臨時会の会議録や議会広報発行のための費用	495万円
議会用タブレット端末20台	115万円
総務費	
菊池広域連合への負担金（火葬場費・管理費）	1,563万円
「広報おおづ」を発行する費用	645万円
電子計算機器の借上げと保守委託料などの費用	1億34万円
交通安全教育やカーブミラー工事などの費用	1,550万円
防犯対策のための費用	2,441万円
地域通貨「水水」や地域づくり活動支援事業補助金などの費用	683万円
地方バスと乗合タクシーの運行費補助	4,934万円
公共施設整備基金への積立金	6億円
庁舎建設基金への積立金	2億円
社会資本整備総合交付金事業（旧老人ホームすぎなみ園解体工事）	3,004万円
農業委員会一般選挙の費用	602万円
民生費	
国民健康保険特別会計の安定化のための費用	3億3,891万円
介護保険特別会計の安定化のための費用	3億3,758万円
後期高齢者医療制度のための費用	3億8,741万円
障害者自立支援事業のための費用	7億1,918万円
養護老人ホームへの負担金	1億56万円
シルバー人材センターの助成費	800万円
消費税の引き上げに伴う低所得者や子育て世帯への影響を緩和するための臨時給付金	1億8,777万円
学童保育のための費用	5,604万円
家庭的保育事業（保育ママ）のための費用	2,476万円
児童手当の支給費	7億2,153万円
新設保育所の整備補助金	1億5,722万円
私立保育園の負担金	7億5,690万円
衛生費	
乳児・1歳6カ月児・3歳児や妊婦健診などの母子保健事業を行うための費用	4,420万円
各種の予防接種を行う費用	1億3,733万円
特定健診を含むふるさと総合健診や各種検診の費用	5,406万円
中学生までの子どもの医療費を助成するための費用	1億6,619万円
住宅用太陽光発電システム設置補助など	375万円
菊池環境保全組合への負担金やゴミの処理のための費用	2億8,643万円
再生資源回収助成などごみ減量化、資源化のための費用	660万円
し尿処理のための菊池広域連合負担金やし尿運搬費の助成のための費用	9,677万円

農林水産業費	
青年就農者への給付金	1,350万円
農業資金の利子補給などの費用	387万円
農地などの農業資本を維持するための助成費用	3,520万円
迫井手地区県営事業負担金などの圃場整備事業の費用	2,911万円
農業集落排水特別会計への繰出金	1億214万円
町有林保育事業の委託費	2,563万円

商工費	
商工業関係団体の補助や商工業振興の費用	1,005万円
観光協会運営補助金	1,400万円
ビジターセンターなど観光施設を管理する費用	2,349万円
国際交流派遣事業などの国際交流のための費用	481万円

土木費	
町道の維持管理の補修工事や街路樹管理の費用	1億2,680万円
町道などの新設や改良などの費用	4億2,106万円
町立公園などの維持管理の費用	5,456万円
社会資本整備総合交付金事業（駅前楽善線、杉水大津線工事ほか）	1億5,245万円
公共下水道特別会計への繰出金	3億8,576万円
町営住宅の維持管理などの費用	7,207万円

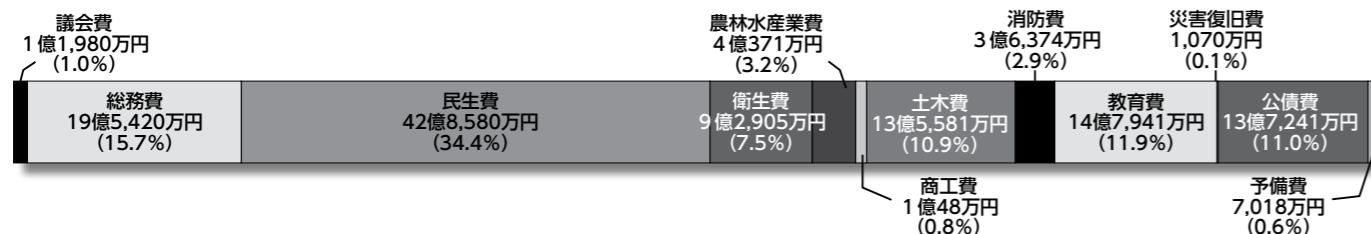
消防費	
菊池広域連合消防本部への負担金	2億6,784万円
消防団の活動や防火水槽など消防施設の整備費	7,868万円

教育費	
学力向上や特別支援学級のための非常勤職員（52人）の費用	6,526万円
教育相談事業など教育支援センターの運営にかかる費用	891万円
学校図書、授業用教材など小中学校の備品購入費	5,244万円
大津北中学校増築工事などの費用	4億2,923万円
幼稚園就園補助	3,032万円
私立幼稚園入園料補助	300万円
文化施設や生涯学習施設の管理、運営に要する費用	1,827万円
図書館の運営、図書購入などの費用	6,288万円
運動公園や体育館の維持管理費	7,442万円
学校給食センターに関する費用	1億2,835万円
社会資本整備総合交付金事業（運動公園弓道場整備）	4,089万円

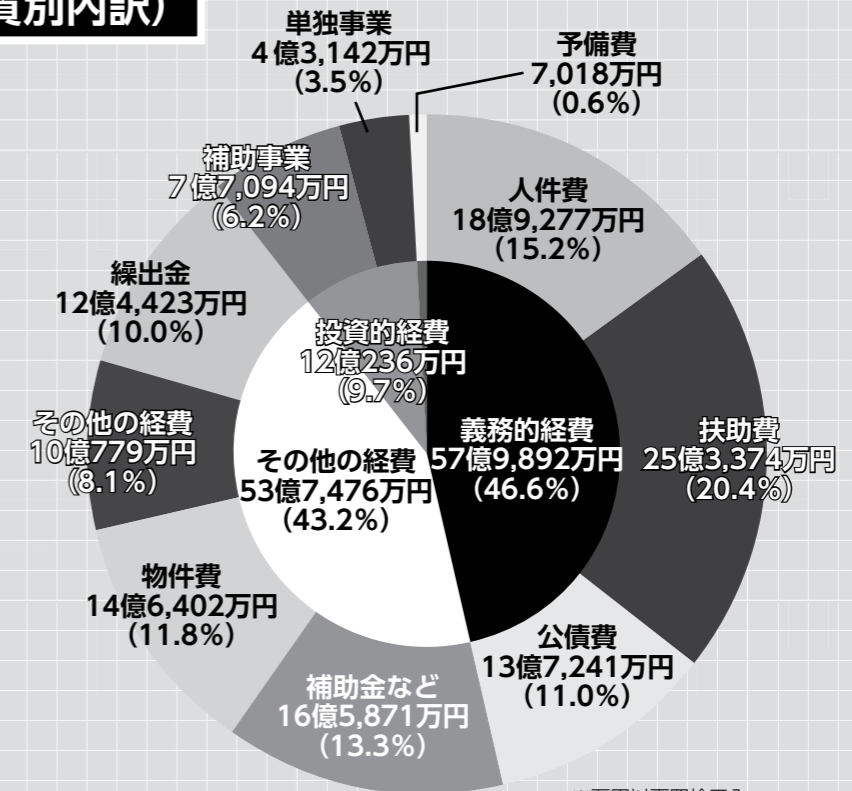
公債費	
借入金（町債など）の返済に充てるための費用	13億7,241万円

※万円以下四捨五入  
※端数処理により合計は一致しない場合があります

**歳出(目的別) 歳出総額 124億4,621万円**



## 歳出(性質別内訳)



※万円以下四捨五入  
※端数処理により合計は一致しない場合があります

平成26年度予算を目的別で見ると、増額の主なものについては、総務費が約8億5,000万円の増額です。主なものは、公共施設整備基金積立6億円、庁舎建設基金積立2億円です。民生費は約8億2,000万円の増額です。これは、国民健康保険特別会計への基準外の繰り出しの1億6,300万円と障害福祉サービス事業、障害児支援事業、児童手当、保育所運営費などが利用者などの増によりそれぞれ増額するものです。

また、消費税の増税に対応するものとして、臨時福祉給付金、1億1,000万円と子育て世帯臨時給付金、5,700万円を計上しています。新設保育所の整備補助は、1億5,700万円を計上しています。

土木費は、5億2,000万円の増額です。道路維持費が7,000万円、新設改良費が約3億円、社会資本整備事業が1億円、それぞれ増額です。

教育費は5億5,800万円の増額です。大津北中学校の増築費などです。

労働費は減額です。これは、雇用相談員配置事業の見直しによる減額です。

災害復旧費は、事業の減によるものです。

## 国の経済対策を受けて

3月に開催された町の定例議会において、国の経済対策に伴う追加公共事業などを含む補正予算が編成されました。今回実施する事業は、町が事業計画していたものを、国の経済対策を受け、前倒しで実施するものです。

### 県営事業負担金(87万円)

県が行う圃場整備事業（迫井手地区）に負担金を支払います。

### 社会資本整備総合交付金事業(6億5,700万円)

駅前楽善線他道路整備、駅前パトロールセンター、町営住宅側溝整備などの事業を行います。

### 公共施設耐震診断事業(356万円)

人権啓発福祉センター、矢護川コミュニティセンターの耐震診断を行います。

### 学校施設空調機設置事業(4億1,770万円)

小・中学校および町立の幼稚園に空調機の設置を行います。

### 下水道整備事業(7,240万円)

下水道汚水管の整備を行います。